

## いわて自然公園特派員だより(岩手県自然保護課)

場所：早池峰山【花期は後半へ】

令和4年7月27日(水) 情報提供(文、写真) 岡野 治



まだ綺麗な花が見られたハヤチネウスユキソウ



咲き始めたミヤマアケボノソウ

7月は雨天の日が続き、早池峰に行く機会がありませんでしたが、梅雨明けした27日に、小田越コースを往復して、早池峰の花を見てきました。ハヤチネウスユキソウは多数見られますが、ピークは過ぎて、純白の綿毛は少し茶色がかっていました。黄色の頭花も枯れたものが増えてきました。代わって、ナンブトウチソウ、ミヤマアケボノソウなど後半に咲く花が咲き始め、5合目付近から上部では、チシマフウロ、サマニヨモギが多数見られました。9合目御田植場では、ヨツバシオガマとセリ科の白花(イブキゼリ?)による花畑が見られ、山頂直下では、シカの食害被害もほとんど受けずにコバイケイソウが多数咲いていました。



御田植場の花畑



山頂直下のコバイケイソウ

カスミソウのようなホソバツメクサは1合目から山頂まで多く見られ、外見が似ている稀産種のカトウハコベもまだ見られました。山頂西側の縦走コースでしか見られない花も見ましたが、チシマギキョウの花は少なめで、リンネソウ、チシマツガザクラの花は、僅かに残っている程度でした。

平日でしたが約100名の登山者が来ていました。天気が良くなることを待っていた人も多かったようです。



まだ咲いていたカトウハコベ



僅かに花が見られたチシマツガザクラ